

令和 6 年度第 1 回大阪府感染症対策部会

新興感染症対応に関する取組事例

2024.12.3

大阪府医師会会長代行 加納 康至

① 独自サーベイランス（新型コロナウイルス・インフルエンザ）の実施



- 令和5年5月8日より開始
(5類化移行に伴い、医師会独自で実施)

- 会員医療機関（平均200）が回答
(新型コロナとインフルエンザの陽性者数等)

- 速報値を本会ホームページに掲載
(リアルタイムの感染状況を府民と会員へ発信)

<https://www.osaka.med.or.jp/pickups/detail?id=396>

7月8日(月)		7月9日(火)		7月10日(水)		7月11日(木)		7月12日(金)		7月13日(土)		7月14日(日)	
回答機関	陽性	他院紹介	回答機関	陽性	他院紹介	回答機関	陽性	他院紹介	回答機関	陽性	他院紹介	回答機関	陽性
261	660	9	248	491	3	216	463	2	218	509	3	271	603
6	184	349	2	17	104	0	38	108	0	291	1,351	3	237
723	3	232	697	2	276	793	0	179	402	1	34	156	1
7月22日(月)	7月23日(火)	7月24日(水)	7月25日(木)	7月26日(金)	7月27日(土)	7月28日(日)	309	1,299	4	282	925	4	235
752	3	238	812	2	270	822	2	186	431	1	40	170	0
7月29日(月)	7月30日(火)	7月31日(水)	8月1日(木)	8月2日(金)	8月3日(土)	8月4日(日)	293	1,165	11	281	796	4	237
693	1	240	649	2	257	582	0	178	328	0	21	44	0
8月5日(月)	8月6日(火)	8月7日(水)	8月8日(木)	8月9日(金)	8月10日(土)	8月11日(日)	273	822	2	260	485	2	212
370	1	211	363	2	232	367	1	149	190	0	15	41	0

②府民・会員への情報発信（シンポジウム／令和6年7月25日）



- ・医師会より感染拡大を想定した注意喚起
（夏季休暇期間前後の感染再拡大を懸念）

- ・専門家2名より

- ①直近の感染状況と今後の見通し

- ②患者治療の現状等を紹介

③ 会員向け研修会（大阪府委託事業／令和6年10月24日）

新型インフルエンザをはじめとする新興感染症

地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所
朝野和典

- ・会員医療機関を対象に研修会を実施
（医師、看護師等の医療従事者を対象）
- ・演題：新型インフルエンザをはじめとする新興感染症
- ・講師：朝野和典先生
- ・参加者：約200名（座学＋ZOOM）
（講演映像は大阪府医師会ホームページに掲載）

④ 感染管理区域で従事する医師・看護師のための研修会（大阪府委託事業）



- 令和7年1月26日、2月9日に開催予定
(会員医療機関のうち、院内にインフェクションコントロールドクターあるいは感染管理認定看護師がいない施設で、今後、感染対策を担う医師・看護師等を対象に実施)
- 講義：標準予防策や院内の感染対策
- 演習：検体採取、PPE着脱など

⑤ 日本医師会長への要望（近畿6医師会長の連名／令和6年9月8日）

今秋・冬の新型コロナウイルス感染症対応に関して

平素は、当会の会務運営にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今夏において、定点医療機関から報告される新型コロナウイルスの陽性患者数は一定の増加がみられ、専門家からは第11波という表現もなされました。厚生労働省においても、7月24日付で事務連絡（今夏の新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備えた保健・医療提供体制の確認等について）が発出されたところです。

今年は、国が新型コロナウイルスを通常の医療体制（対応）に位置付けてから初めての冬を迎えることとなります。これまでの経験から推察すると、今年の年末から年明けにかけて陽性者の増加が予想されます。

⑤日本医師会長への要望（近畿6医師会長の連名／令和6年9月8日）

国民の健康と安定的な医療提供体制を維持するためには、特段の対策を講じる必要があります。特に、新型コロナウイルスに関する予防と治療、更に医療、介護、福祉の体制維持とクラスター化を防ぐ観点から、近畿医師会連合会として下記を要望申し上げます。

貴職におかれましては事情をご賢察のうえ、関係機関との調整をはじめ、お取り計らい賜りますようお願い申し上げます。

1. 抗ウイルス薬の自己負担に対する補助（患者負担額の上限設定）
2. 今年10月から開始される新型コロナウイルスワクチン（定期接種）にかかる自己負担額に関し、
従来のインフルエンザワクチンと同程度に近づけるような財政支援
3. 医療・介護・福祉分野の従事者に対する新型コロナウイルスワクチン接種の公費支援